



手づくりの神輿を担ぐ子どもたち

杉山校区は市の南西部にあり、田市と隣接しています。キャベツ、稲穂があやなす風景や里山の緑、三河湾の青を背景に、渥美線の電車のどかに走る田園地域です。校区のテーマの一つは、転入者をあたたかく迎え入れ在住の方と融合し、校区が一つになることです。その一環として、大人たちが仲間になって子どもとともに新しいふるさとづくりを目指す「子ども神輿」を実施しています。発端は「杉山」の子どもは、神輿を担ぎ楽しむ

経験がなく、寂しいな」と言う声が、自然と湧き上がったことです。その声に応えて、子ども会の役員さんが立ち上がり、「子ども神輿」が現実のものとなりました。「子ども神輿」が始まって今年で3年目。役員さんは子どもたちと一緒にな

つて神輿の制作、練り歩き方など、楽しい神輿となるようにさまざまに工夫をこらしています。お隣、子付きの練り歩き神輿、7地区から集合した八幡社境内での全体の練り歩き神輿など、法被姿の子どもの声がかたまる中、会場の熱気は一気に盛り上がり、参拝客からおひねりも飛び出し、校区内に新たな絵巻模様が開かれます。

情報提供 杉山校区自治会

汐田校区

安全・安心の町づくり

汐田校区は平成2年に牟呂校区から独立した新しい校区です。校区の多くを占める東脇は、昭和47年の区画整理事業完成により田園地帯から住宅地へと変ぼうし、急激に校区人口が増加しました。しかし、新しい移住者を自治会会員とする組織化が進まず、市内で最も組織率の低い自治会として現在に至っています。今年度から加入者を

増やすための組織「汐田学区を考える会」「自治会会員加入推進委員会」を立ち上げ、未加入の個人・町を対象に加入促進を図っています。また、大規模災害の発生が予想される現在、自治会の弱さを補い、地域の防災力を高めるために、校区防災訓練を自治会加入者・未加入者を問わず、全員が参加する形で平成14年から実施しています。

あのまち

このまち

地域住民の意識を高め、強い連帯感の育成を目指して実施していますが、目に見える成果はまだ十分ではありません。防災と同様、子どもや地域を犯罪から守る防犯活動も、地域をあげて取り組めるように、校区の防犯協議会組織を見直し、各種団体の連絡調整に当たるようにしました。



防災訓練で心肺蘇生法も学んでいます

各校区からいただいた情報を掲載しています。
情報提供 汐田校区自治会

「子ども神輿」とともにふるさとづくり

杉山校区

市民病院コーナー

CT・MRI・PETでの画像診断 現状は良い方向に向かっている？

放射線画像診断はレントゲン写真から始まり、最新のPET（陽電子放射断層撮影）まで各種の検査が全国で受けられるようになっていきます。豊橋市民病院ではCT（コンピュータ断層撮影）が3台、MRI（磁気共鳴画像法）が3台あります。

医療者、市民、患者いずれもが「画像は簡単であり、かつ正確」と誤解していますが、過信は禁物で画像に写っている像を判断するのは人間です。ここに、誤診・見落としが潜んでいることをお忘れなく。画像で捉えられない疾患も多数存在します。

画像診断は本来、臨床現場の補助から発展してきましたが、今は皆が過信しているようです。メリット・デメリット両面から、見つめなおす時期に来ているように思えてなりません。効率良くではなく、有効利用が重要です。

（放射線科部長 熊田倫）

元気なアイサツ

豊橋にはブラジルから移住して生活している人が多くいると聞いています。隣に引越してきたご夫婦もブラジルの方で働きに出ている方の子どもを預かっています。

そこには、0歳児から学校に通う子どもたちまでがおります。働いている親たちにとつて、このように親代わりになって見守ってくれる場所があることは、どんなにか心強いことであるかと思えます。

このご夫婦は、朝早く子どもたちを迎えに出られており、夕方5時くらいからは子どもたちを迎えに来た両親に引き渡しています。親の姿を見つけて喜びいっぱい帰る子どもの顔は、どこの国の子どもも同じなのだと思います。

そして、大きな目の男の子、金髪の女の子、どの子ども私を見るか「オハヨウ」、「コンニチハ」と片言でも上手にアイサツをしてくれます。国を越えたとても明るい声に勇気をもっています。

いずれは、親とともに帰国するのかも知れませんが、この庭で飛びまわり遊んだ日のことを覚えていてくれたらうれしく思います。



この施設の代表であるカルロスさん夫妻



ときどき遊びに来ている渡邊さん（右奥）

■情報提供

渡邊 ミツエさん(一色町)

市民のひろば

■情報提供

ダンスフレンドとよはし
北河 壽雄さん



ダンスをとおして楽しく交流しています
ダンスフレンドとよはし

私たちは、ダンスが好きなら誰でも参加できるダンスサークルで、都合が良い時に自由に参加することができます。会員は40代から70代まで約20人で、南陽地区市民館で活動しています。年会費は3千円で、2か月に1回程度ダンスパーティーを開催しています。また、年に数回は他のダンスサークルも集まる大会が開催されるので、その大会への出場を目標に練習しています。ダンスの良いところは、音楽に合わせて体を動かすことで心身ともに健康で若々しくなれるところです。

私たちといっしょにダンスを楽しみましょう。

11月23日には総合体育館でダンスフェスティバルが開催されますので、ぜひ見に来てください。

活動日 水曜日午後7時～9時 **ところ**

南陽地区市民館(草間町字平東 ☎

48・65776)

■東三河社交ダンスフェスティバル

とき 11月23日(祝)午前11時～午後5時

ところ 総合体育館第二アリーナ(神野

新田町字メノ割 **観覧料** 無料

●このコーナーに、あなたのご意見・情報をお寄せください●

見どころ、イベント、ちょっとした話など身近な話題をお寄せください。※住所・氏名・電話番号を明記してください
広報広聴課(〒440-8501住所不要 ☎56・5711 ㊚ kohokocho@city.toyohashi.lg.jp)

豊橋市内の9月の交通事故(人身)

[] は昨年同月、() は今年の合計

●件数 261件 [299件] (2,501件)

●死者 1人 [1人] (13人)

●傷者 300人 [366人] (3,018人)

豊橋市の人口と世帯

(平成20年10月1日現在)

●人口 385,331人(前月比33人減)

[男193,137人/女192,194人]

●世帯 148,686世帯(前月比80世帯増)

※このうち外国人は20,249人/11,691世帯

今月の納税

国民健康保険税 第5期分

納期限 12月1日(月)

早めにお近くの金融機関(ゆうちょ銀行は口座振替のみ)またはコンビニエンスストア(バーコード印字のある納付書のみ)で納めましょう。

納税には手間のかからない口座振替の制度が便利です。

問合せ先:納税課(☎51・2235)